

リーダーの心構えに関するチェックシート

文章を読んで、「自分もそう考えている」「既にできている」という項目をチェックしてください。そして、半年後、一年後に再び確認してください。

共通の目標へと導こう

- 自分ひとりの力では、たいしたことはできないと自覚している。
- 目標を明確に決めている。それを部下全員に伝えている。
- 部下の一人ひとりに目標を分担し、役割と責任を与えている。
- 目標の達成を心から信じている。部下にそれを情熱的に語っている。
- 目標をつくるときには、部下の意見を積極的に取り入れている。
- 目標をつくるときには、「何のために挑むのか?」、目的を明確にしている。
- 目標は、達成の期限を決め、その進捗状況を定期的に確認している。
- 目標は、部下も魅力的に感じるように設定している。
- 目標は、難しすぎないように、努力すればできる程度のものにしている。
- 目標は、数字などで具体的に状態を示し、行動につながるように心がけている。

部下を育てよう

- 「あいつは駄目だ」と思っている部下は、一人もいない。
- 部下が働きやすい環境を整えるように努力している。
- 部下の意欲や力量に応じて、一人ひとり指導方法を変えている。
- 部下には、仕事の全体像を伝えてから、本人の担当部分に取り組ませている。
- 定期的に人事異動や担当替えを行っている。
- 部下の人事異動を嫌がっていない。
- 部下の自主性や創造性を高めるために、部下によく意見を求めている。
- 部下に質問されても結論は教えない。解決策を部下自身で考えさせる。
- 自分の後継者、代行者を育てている。
- 積極的に部下に仕事を任せている。

先頭に立って行動しよう

- 口で言うだけでなく、必ず実行する。平素から言行一致を心がけている。
- 誰よりも熱く燃えて仕事に取り組んでいる。
- 挨拶、マナー、整理整頓など、部下の模範となる行動を心がけている。
- 「部下と仲間でいたい」「部下に好かれたい」などとは思わない。
- 人生に対する自分なりの信念がある。決してブレない軸を持っている。
- 孤独に負けない強さを持っている。
- 部下の意見が間違っているときは、はっきり「ノー」と言える。
- 「これは学内で一番だ」と言える得意分野がある。
- 上司からの指示は部下にそのまま伝えない。行動につながるように工夫する。
- いくら疲れていても、部下の前では常に明るく、元気だ。

積極的に話し合おう

- メールや報告書よりも直接対話を重視している。
- 自ら積極的に部下に対話を仕掛け、風通しの良い職場の雰囲気をつくっている。
- 部下の報告には、途中で口をはさまない。必ず最後まで、聞いてから返事をする。
- 忙しくても、パソコンの画面や書類を見ながら部下の報告を聞いたりしない。
- 部下の報告は正しいとは限らない。鵜呑みにせずに、注意深く聞いている。
- 現場へ足を運んで、最前線で働く人達の声の直接聞くように努力している。
- 部下の表情やしぐさをよく見ている。 部下が散髪したら気付くことが多い。
- 部下の諫言や耳の痛い報告も嫌がらずに聞くことができる。
- 若い部下にも偏見は持っていない。
- 反抗する部下、不満を言う部下も可愛い。彼らにも意見や提案を求めている。

前向きに評価しよう

- 部下との出会いに感謝している。部下の好き嫌いはない。
- 「ほめる」、「叱る」がどちらかに偏りすぎないように、バランスに注意している。
- 部下指導においては、部下ができるようになるまで、決してあきらめない。
- 成績だけにこだわらず、部下のほめる部分を多面的に探している。
- 叱ることも愛情だと思う。部下を厳しく叱ることができる。
- 「こういう場合はほめる、または叱る」といった自分なりの基準を持っている。
- 一生懸命に取り組んだ結果の失敗は、罰するべきではないと思う。
- コミュニケーションが一部に偏らないように、部下全員と話すように心がけている。
- 部下全員の長所・短所を三つずつ即座に挙げられる。
- 普段は目立たない部下も見逃さないように評価している。

強い責任感を持つ

- 現状に満足していない。「改善すべきところはないか？」と常に探している。
- トラブルがあった場合は、率先して現場に出向き、部下と一緒に頭を下げている。
- チームのことは、「全て自分の責任である」という自覚がある。
- ミスをしたときは、間違いを素直に認めて、言い訳せずに部下に話すことができる。
- ルールには情を持ち込まない。規則違反は、例外なく罰する。
- 自分のことよりチームのことを常に優先できる。
- 「自分は部下よりも偉い」などとは思わない。部下に私用を頼むことは無い。
- リーダーは、部下からの評価や部下の視線も意識するべきだと思う。
- 人目が無くても、経費をごまかしたり、こっそりサボったりはしない。
- 慢心せず、常に良心に照らして、誠実に行動している。